

茨木市内のフリースクール施設概要

施設名		施設(教室)所在地					
フリースクール なっちゃんとか		茨木市郡4丁目16-7 貸家 西端					
		交通機関最寄り駅					
HP	http://free-school-natchantoko.crayonsite.net	TEL					
E-mail	natchantoko@hukumi.org	FAX	06-7878-5965				
設置者及び代表者	NPO法人はぐくみ 三宅 夏季	設立	2023年4月				
受入校種	小学校(年長、中学生要相談)	運営日時	月曜日～金曜日(希望日選択制) 10時～14時 今後活動時間を拡大する予定。 HPやインスタグラムでお知らせします。				
定員	1日定員10人/登録数制限なし						
在籍者数	登録者11名						
スタッフ体制	スタッフ2名、ボランティア1名、1日3名体制。(利用が少ない日は2名の日もあり)						
費用	子ども一人につき1日2,000円。毎月利用希望の場合、費用は検討します。現時点で必要な時に利用される方が多く、毎日利用の料金プランはありません。						
活動内容							
<p>・身体をつかった遊び、工作、読書、調理、ゲーム、外遊び、遠足等、子どもたちが希望すれば出来る環境です。(その中で失敗や苦勞することも、悩むこともすべて自分で経験し、乗り越えていく力を育みます。子どもたち一人ひとりで「できること」「苦手なこと」は違うと受け入れ、認め合い、補い合う力を育みます)</p> <p>・全力で遊び、笑顔で過ごすことで心の開放、心の安定をサポートします。</p> <p>・遊びの中で得た気づきや自信を将来的な学びへの意欲につなげます。</p>							
学習支援	屋外活動	屋内活動	教育相談	仲間づくり	保護者の会	◎最も力を入れている ○取り組んでいる △場合による -活動なし	
○	○	○	○	◎	△		
在籍する児童生徒が指導要録上、出席扱いを受けた年度			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
当施設内での具体的なカリキュラム(一日の流れ等)							
10時活動スタート ～ 14時終了 (昼食は各自自由なタイミングでとります)		<p>・心の解放、心の土台づくりを1番に考えています。</p> <p>・学習のフォローも可能ですが、子どもの心身の状況に合わせて必要なかわりを優先します。</p> <p>・自分で考え、選択し、決定することで、自分の人生を歩む気持ちの芽生えをサポートし、自己肯定感を育みます。</p> <p>・大人からの強制・禁止・指示語は使いません。</p> <p>・お昼ご飯は、各自空腹時に自由なタイミングです。買いに出ることも可能です(子ども自身で)。決められたタイミングでは空腹ではない時もあります。空腹を感じ、食べた時のおいしさを身体で五感で楽しみ、今と未来への生きる力につなげます。</p> <p>これらの関わりの中で、子どもたちの非認知能力を育みます。(自己肯定感、自己効力感、相互承認力)</p>					
保護者や学校、関係機関等との連携状況について							
<p>保護者とは学期ごとにオンライン懇談を行い、子どもたちの様子や成長について共有する機会を設けています。学校とは、現在希望があれば出席扱いを受けられるように連携しています。また、今後は子どもの全体像の把握とより良い支援につなげるため、学校と各事業所とでミーティングを行い、将来にわたって、保護者と子ども自信が孤立することがないよう、子どもの選択肢をサポートできる体制を構築していきます。</p>							

茨木市内のフリースクール施設概要

施設名		施設(教室)所在地					
THE ONDO° IBASHO		茨木市中穂積1丁目6-51-201					
		交通機関最寄り駅					
		JR茨木駅					
HP	https://www.theondo.jp/ibasho	TEL	080-1391-3404				
E-mail	hello.theondo@gmail.com	FAX					
設置者及び代表者	岩下 香代子	設立	2024.09.01				
受入校種	小学生～高校生	運営日時	月～金曜日 9:00～16:00				
定員	20名		土曜日 9:00～12:00				
在籍者数	10名		(祝日・長期休暇を除く)				
スタッフ体制	代表1名、スタッフ2名体制						
費用	利用内容に応じて費用設定あり (例)CONARA 月額5,000円～ マンツーマン授業 月額16,000円～						
活動内容							
<p>子どもの安心できる居場所づくりを基盤に、 学習支援、対話活動、ボードゲーム、読書、進路相談などを行っている。 一人ひとりの状態やペースに合わせた関わりを大切にしている。</p>							
学習支援	屋外活動	屋内活動	教育相談	仲間づくり	保護者の会	◎最も力を入れている ○取り組んでいる △場合による -活動なし	
◎	-	△	◎	△	-		
在籍する児童生徒が指導要録上、 出席扱いを受けた年度			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
当施設内での具体的なカリキュラム(一日の流れ等)							
<p>一律の時間割は設けず、子ども一人ひとりの状態や目的に合わせて過ごしている。 自習室で自主学習や読書を行う児童生徒や、 個別授業を受講した後に自習を行う児童生徒など、一人ひとりのペースに合わせた 利用形態となっている。 必要に応じて対話活動、学習支援、進路相談等も実施している。</p>							
保護者や学校、関係機関等との連携状況について							
<p>保護者とは年2回の定期面談を実施し、日頃の様子について情報共有を行っている。 出席扱いを希望する児童生徒については、毎月の学習内容や過ごし方を 学校へ共有している。 必要に応じて学校訪問も行い、連携を図っている。</p>							

